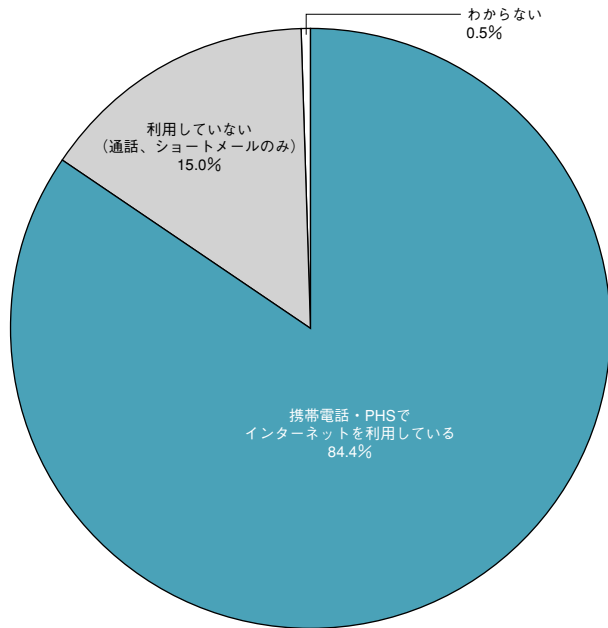


インターネット 利用状況

パソコンユーザーの8割以上がケータイでもインターネットを利用

資料2-7-1 携帯電話・PHSでのインターネット利用の有無 N=8,926

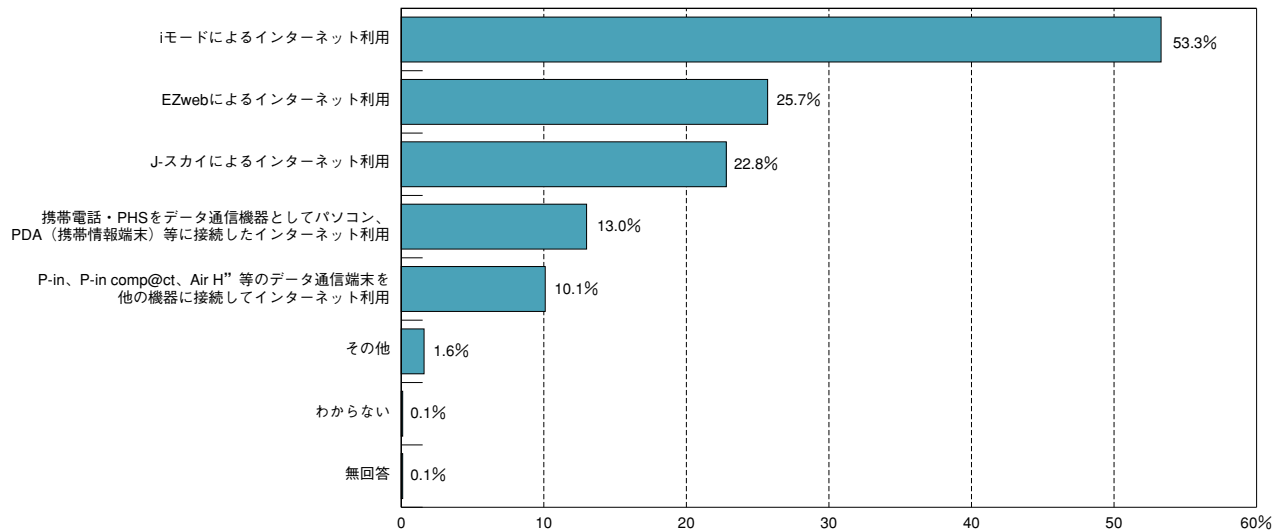


今回の調査ではパソコンからのインターネット利用者を対象としたウェブアンケートによる結果をまとめている (p.293に調査方法と回答者のプロフィールを掲載)。このため、携帯電話・PHSでのインターネット利用率も非常に高く、8割を超える結果となった。

©Access Media/impress,2003

iモードからの利用が5割を超える

資料2-7-2 携帯電話・PHSでのインターネット利用形態 N=7,537



©Access Media/impress,2003

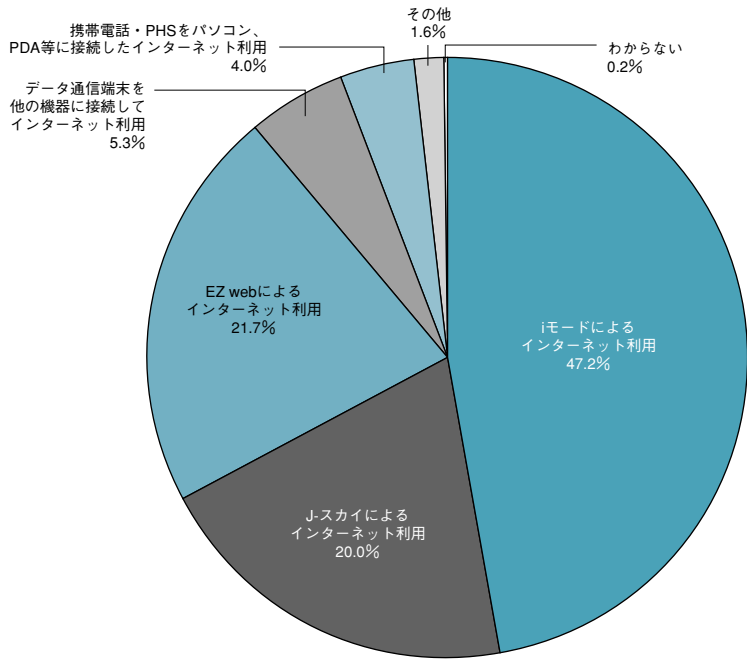
携帯電話・PHSでのインターネット利用は、iモード携帯電話からが53.3%と、5割を超える。携帯電話・PHS端末をパソコンやPDAに接続したり、カード型端末を利用するユーザーも合わせて約2割を占め、利用の広がりがうかがえる。

インターネット白書 / ©1996-2012 Impress R&D

インターネット
利用状況

iモードユーザーはEZweb、J-スカイの2倍以上

資料2-7-3 携帯電話・PHSでの主なインターネット利用形態 N=7,537

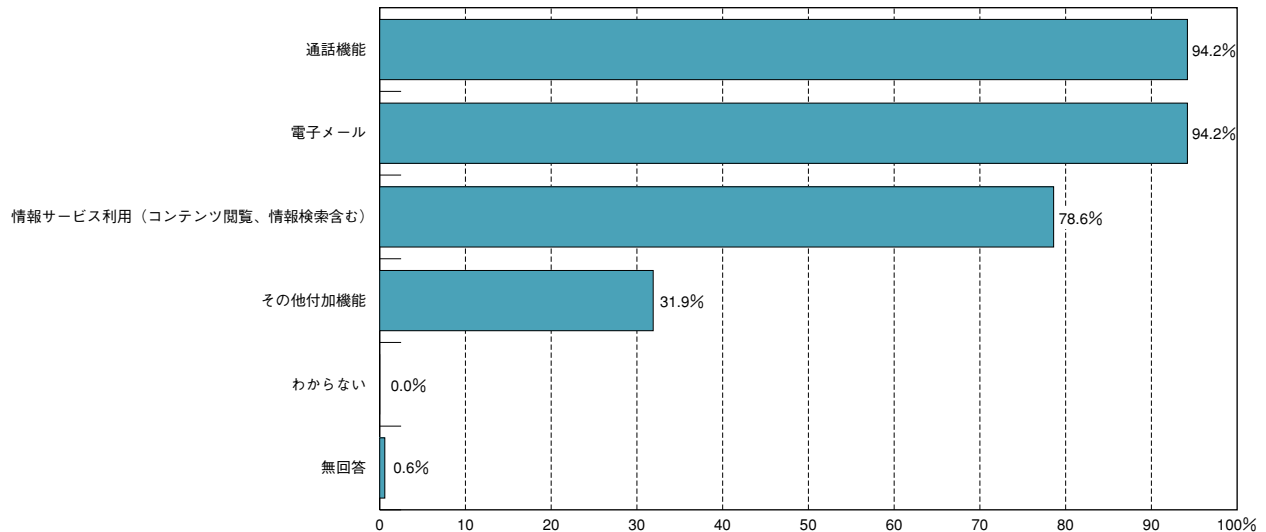


主なインターネット利用形態では、iモードが47.2%と、EZwebの21.7%、J-スカイの20%の倍以上を占める。また、主な用途ではパソコンやPDAに接続してのデータ通信は9.3%。データ通信は副次的用途として利用するユーザーが多いことがわかる。

©Access Media/impress,2003

ほとんどのユーザーがメールを利用

資料2-7-4 携帯電話・PHSの用途 N=7,537



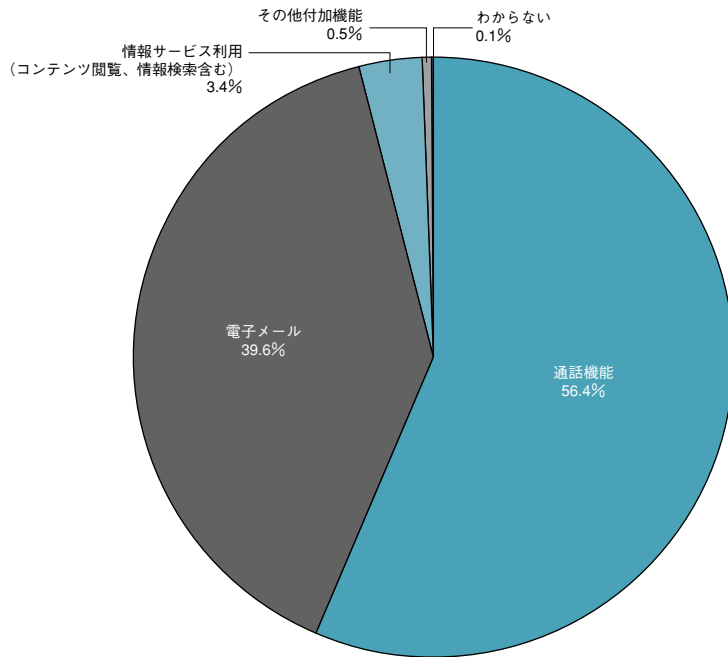
©Access Media/impress,2003

メールと通話機能の利用が94.2%で同率に。情報サービスの利用も78.6%を占める。ただし、本調査はパソコンでのインターネットユーザーを対象としているため、携帯電話・PHS本体のみのユーザー全体では利用率はもっと下がると思われる。

インターネット 利用状況

主な用途は通話が半数を超えるが、メールも4割を占める

資料2-7-5 携帯電話・PHSの主な用途 N=7,537

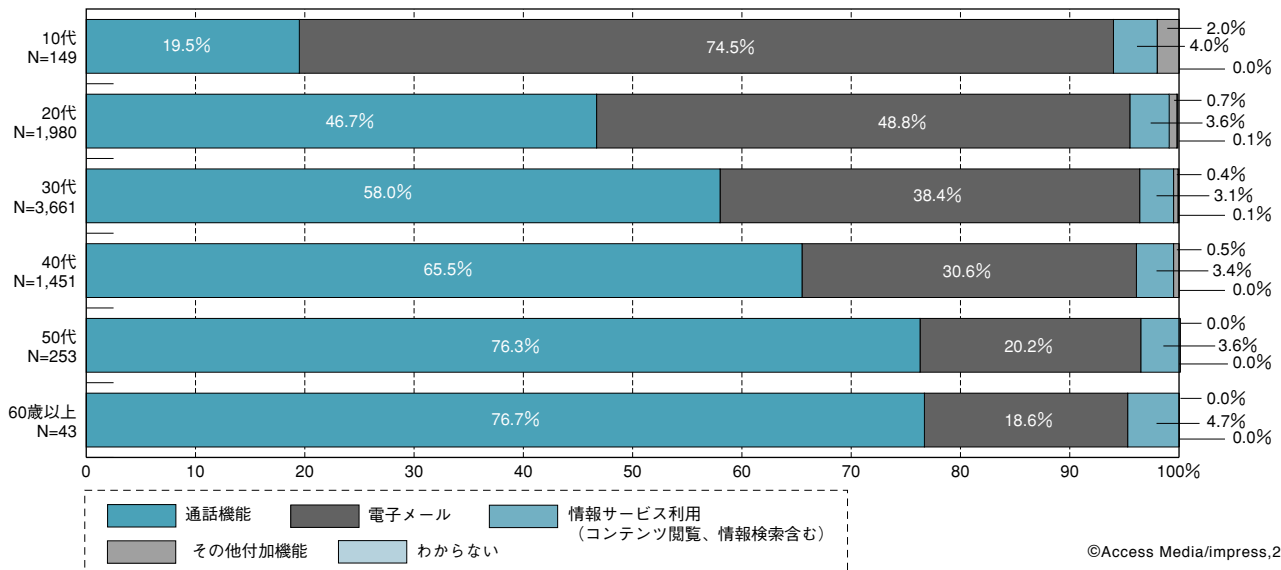


携帯電話・PHSの機能のうち、主な用途を一つだけに絞ると、通話が56.4%と半数を超えるものの、電子メールを挙げるユーザーも4割を占め、通話用途に迫る勢いを見せている。

©Access Media/impress,2003

若年層は通話よりメールを使う

資料2-7-6 年代別 携帯電話・PHSの主な用途



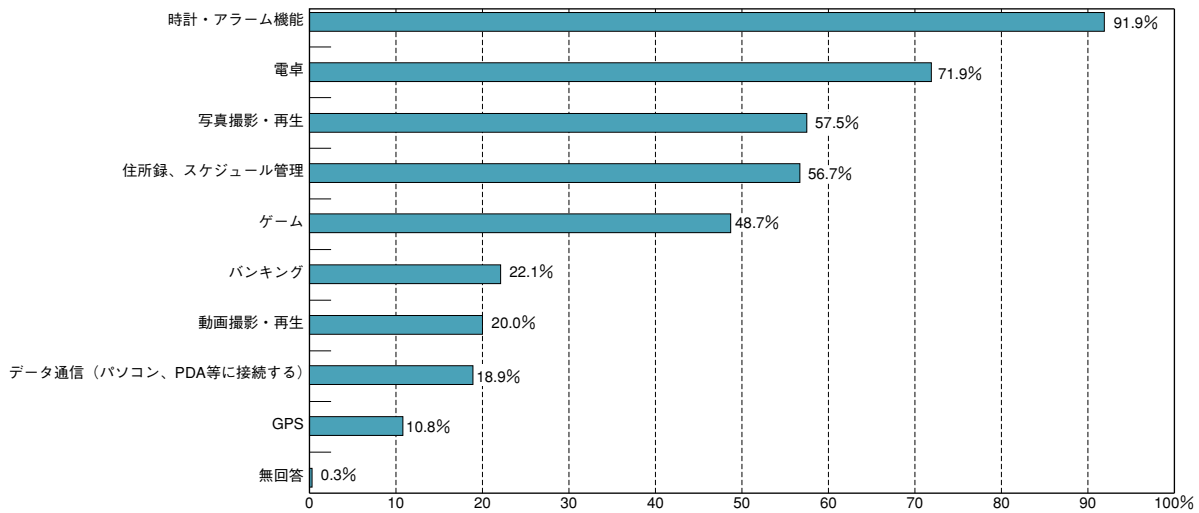
©Access Media/impress,2003

主な用途を年代別に見ると、10代では通話機能の19.5%に対して電子メールが74.5%と、電子メール用途が主体となっている。一方、高齢になるにつれ電子メール比率が下がり、50代以上では7割以上が通話を主用途としている。

インターネット
利用状況

付加機能の利用率では時計が9割、カメラ利用も5割を超える

資料2-7-7 利用している携帯電話・PHSの付加機能 N=2,402

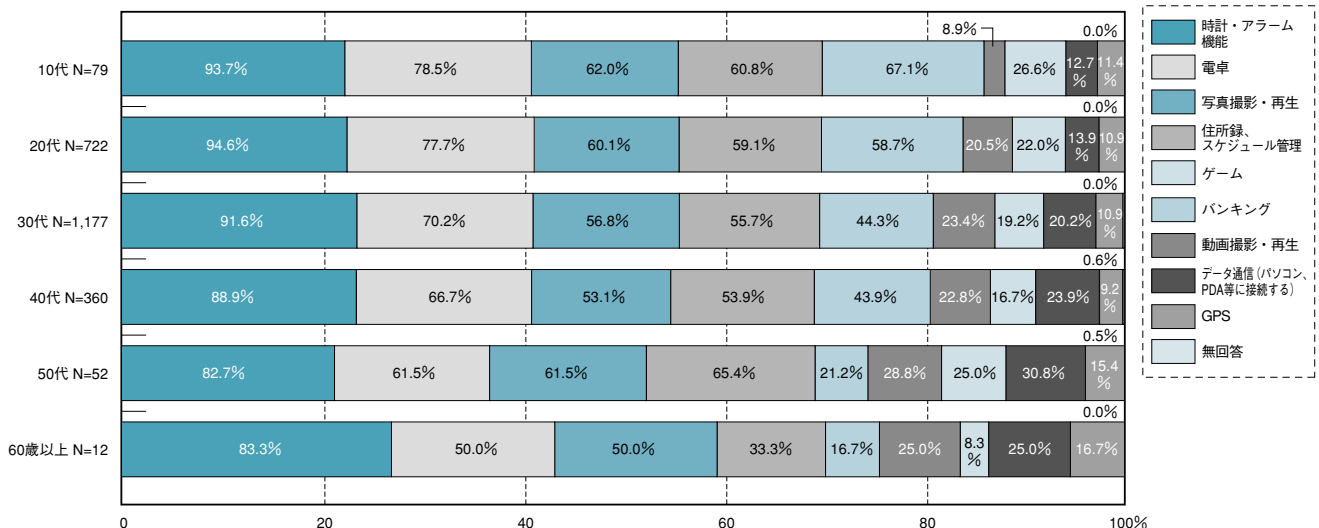


©Access Media/impress,2003

利用している付加機能では、91.9%のユーザーが時計・アラーム機能を挙げた。カメラ機能は2000年秋にJ-フォンがJ-SHO4で先鞭を付けた比較的最近の追加機能だが、5割を超えるユーザーが利用しているなど、標準機能となりつつある。

カメラは年代とかわりなく広く利用。ゲームは若年層

資料2-7-8 年代別 利用している携帯電話・PHSの付加機能



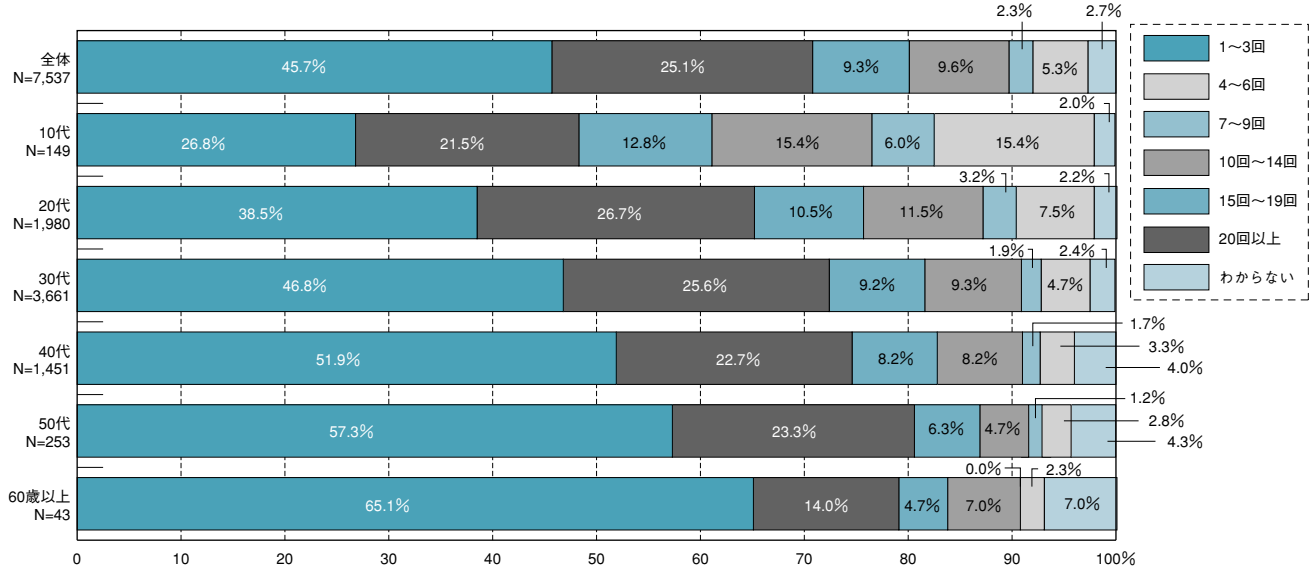
©Access Media/impress,2003

付加機能の利用状況を年代別に見ると、カメラ機能はどの年代でも50%を超え、年代とかわりなく広く利用されている。ゲームは若年層が主で、10代では67.1%が利用。バンキングは20代~50代の勤労世代の利用率が高めとなっている。

インターネット 利用状況

若年層ほどインターネット利用に積極的

資料2-7-9 年代別 携帯電話・PHSの1日当たりの平均インターネット利用回数

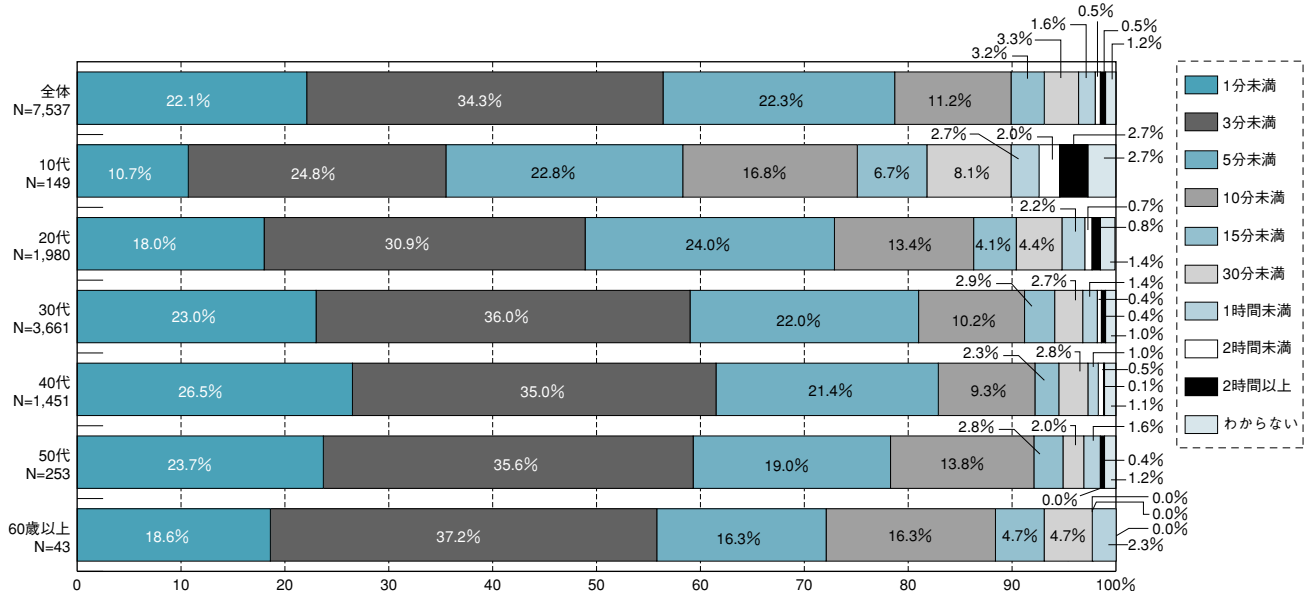


©Access Media/impress,2003

携帯電話・PHSによる1日のインターネット利用回数を年代別に見ると、若年層ほど積極的に利用している様子が見えてくる。10代では1日10回以上インターネットを利用するユーザーが合計36.9%と4割近を占める。

利用時間は半数以上が1日当たり3分未満

資料2-7-10 年代別 携帯電話・PHSの1日当たりの平均インターネット利用時間



©Access Media/impress,2003

利用回数ほど年代による大きな違いは見られないが、若年層は5分以上が4割と全体の2割と比較しても高い。全体では3分未満が56%、10分未満では90%を占め、毎日長時間利用するユーザーは少ない。



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp